

MUSICAL NOTRE-DAME

ノートルダム



STAFF

原作 / ヴィクトル・ユゴー
「ノートルダム・ド・パリ」
脚本・演出 / 秋葉 大介
音楽 / 大久保 慶
振付 / 鈴木 雄太
歌唱指導 / ななほ
衣装 / 摩耶
宣伝美術 / 小出 恵美
制作 / 夢団

STORY

15世紀末、パリ。街の中心にあるノートルダム大聖堂の鐘楼に、カジモドという鐘つき男が住んでいた。

大聖堂の聖職者・フロローに拾われ、育てられたカジモドは、その醜い容姿から大聖堂の外に出ることを許されず、いつも塔の上から街を眺め、外の世界に憧れを抱いていた。

ある日、パリの街に移動民族・ジプシーの一行がやって来る。ジプシーを嫌悪するフロローはカジモドを利用しジプシーを一掃しようとするが、美しい踊り子・エスメラルダと出会い、一目で心を奪われてしまう。

聖職者として許されない感情に苛まれながら、歪んだ愛情を募らせてゆくフロロー。一方で、フロローの従順な下僕であるカジモドも、エスメラルダの内面の美しさに触れ、生まれて初めての愛情を募らせてゆく…。

世界的文豪、ヴィクトル・ユゴー、不朽の名作『ノートルダム・ド・パリ』!!

ディズニー映画の名作『ノートルダムの鐘』。

その原作である『ノートルダム・ド・パリ』は、人間誰しもの中にある光と闇、(愛と憎しみ)(美しさと醜さ)(尊敬と差別)など、様々な対比の中で人間の本質を描いた作品です。

その外見の醜さから怪物と呼ばれる純真無垢な青年カジモドと、聖職者でありながら内面に醜さを持つ怪物、フロロー。対極的な二人の「怪物」のエスメラルダに対する愛情や欲望、様々な登場人物たちの心の葛藤を通じて本当の怪物とは何か、何が怪物を作るのかと、強く深く問いかけてきます。

人を立場や見た目だけで判断してはならない。差別や偏見への批判と、人間の尊厳の重要性。普遍的で明解なテーマの裏側に、もう一つの「怪物」の存在が隠されています。

この「怪物」の正体こそが、現代の日本社会にも直結する重要な問題であると感じています。

本作品を通して是非、「何が人を人間にし、何が人を怪物にするのか」感じて頂けたらと願っています。

お問い合わせ

ゆめだん
夢団(株)

TEL 045-530-0016
FAX 045-530-0346
MAIL info@yumedan.jp

〒225-0011 神奈川県横浜市青葉区あざみ野1-10-2 B1F
HP、SNS等も是非、ご覧下さい。



HPはこちら

夢団 YUME
★ DAN

真の美しさとは…
醜さとは…



愛と宿命の鐘が
今…鳴り響く!!

MUSICAL NOTRE-DAME

ノートルダム

全2幕 / 90分

原作「ノートルダム・ド・パリ」
ヴィクトル・ユゴー

MUSICAL
NO⁺RE-DAME
ノートルダム

何が人を人間にし…

何が人を怪物にするのか…

尊厳、愛情、差別、偏見…

人間の光と闇を描く、

美しくも儂い傑作ミュージカル!!

クロパン
ジプシーたちのリーダー

ガーゴイル(石像たち)

カジモド
ノートルダム大聖堂の
鐘つき男

フロロー
ノートルダム大聖堂の
聖職者

エスメラルダ
ジプシーの踊り子

フィーバス
ノートルダム大聖堂の
警備隊長

原作『ノートルダム・ド・パリ』は1831年の出版以来、約200年の時が経過した現在でも、世界中で愛され続けている不朽の名作です。悲劇的要素の強い作品ですが、本作では原作のテーマを尊重しつつ、芸術鑑賞作品として明るく純粋にお楽しみ頂けるミュージカルシーンを随所に取り入れております。